

	THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKACHI 十勝ワイズメンズクラブ ワイズメンズクラブ国際協会東日本区	THE ERVICE CLUB TO THE YMCA 2026-2027 7月号 CHARTERED 1977
---	--	--

十勝クラブ会長 山田 敏明 主題 『Y'smen, be ambitious!』

国際会長	ヨハン・ヴィルヘルム・エルヴィック【ノルウェー】	『ブルーミュージックで眠れる巨人を目覚めさせる』
アジア太平洋地域会長	ラチャン・マニカーン【タイ】	『アジア太平洋地域をブルーミュージックで目覚めさせる』
東日本区理事	山下 真【十勝】	『挑戦なくして進化なし』～響け挑戦のブルーミュージック～
北海道部部长	矢竹 年克【十勝】	『初心に帰り、さらなるステップアップへ』

事務局 〒080-0312 北海道河東郡音更町南鈴蘭南4丁目5-5 とかち帯広 YMCA 内 T 0155-32-5561



悪口を言う者に祝福を祈り、あなた方を侮辱する者のために祈りなさい。

ルカによる福音書 6章 27～36節

会員	月出席者	ニコニコボックス	クラブ役員	
在籍 15名 (内広義) (3名)	メソバ 8名 メネット・コメット 2名 ゲスト 2名	前月残高 418,696円	会長 山田 敏明	書記 渡辺喜代美
出席率 93%	ビジター 0名 メイヤップ 4名 計 16名	今月入金 8,000円	次期会長 中村 義春	会計 大竹 由子
		今月支出 0円	副会長 中村 義春	直前会長 矢竹 年克
		今月残高 426,696円	池田 正勝	担当主事 川口 豊

巻頭言 「Y'smen, be ambitious!」

2026-2027 年度

十勝ワイズメンズクラブ 会長 山田敏明

十勝ワイズメンズクラブ会長を拝命いたしました。通算8度目の会長職となりますが、本年度はクラブ設立50周年という大きな節目を迎える年であり、その責務の重さを改めて深く感じております。半世紀にわたり、地域に根ざした奉仕活動を続けてこられたのは、歴代会長をはじめ、諸先輩方、そして現役会員の皆さまの不断のご尽力の賜物であり、私たちが今日こうして活動が続けられるのは、その積み重ねられた歩みの上に立っているからにほかなりません。

本年度は、8月29日に開催する50周年記念例会を中心に、クラブの歴史と伝統を改めて振り返り、その価値を次代へ継承する機会といたします。また、2027年6月5日に札幌で開催される第30回東日本区大会への企画・参画・運営にも力を注ぎ、十勝クラブとしての存在感を高めるとともに、広域の仲間との連携を深める一年としてまいります。こうした大きな事業を通じて、クラブの歩みをより確かなものとし、次の50年へ向けた新たな基盤づくりを進めていく所存です。

さらに、十勝クラブの中心事業であるジャガイモファンドの充実を図ることは、クラブの精神と地域への奉仕を体現する最重要の取り組みであり、

その強化に努めてまいります。加えて、クラブの情報発信力を高めるため、より読みやすく、活動の魅力が伝わる誌面づくりを推進してまいります。

そして、地域の青少年育成と健全なコミュニティづくりを担うとかち帯広YMCAへの支援を、今後とも積極的に続けていくことを重要な使命として位置づけ、クラブとしての社会的役割をさらに明確にしてまいります。節目の年にふさわしく、歴史を振り返るとともに、次の50年へ向けた新たな一歩を力強く踏み出してまいります。会員の皆さまと共に、未来へつなげるクラブづくりを進めてまいりますので、変わらぬご支援をお願い申し上げます。

7月例会 (キックオフ)

月当番 中村義春

新年度が始まり初の7月キックオフ例会を開催しました。今回のゲストは、パートとして来て頂いていた方の紹介で、拘り野菜を通じて一年前より我が家の野菜を購入されている張田さんご夫妻です。コミュニケーションを重ねて行くと、子どもさんが芽室町の田舎の小中学校に山村留学と聞き、例会にて話を伺いたいと思いました。

その後、パートさんは、街に越し、張田 満さん家族がその跡に住み移るとの情報を聞き、ご夫妻が営業されている渋山のお店に招かれました。内容はお任せと、スピーカーを頼みましたら、快く引き受けてくださいました。

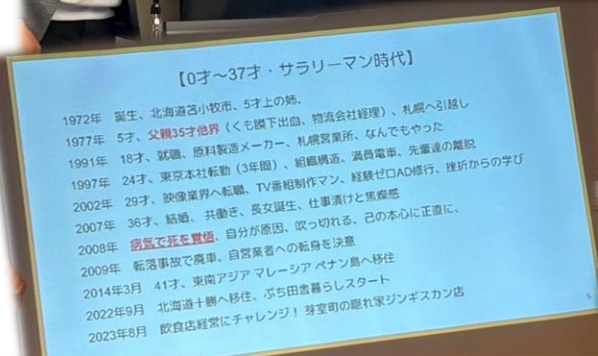
『海外の暮らし&田舎暮らし』自分らしい生き方を考えてみると題して、道内から東京に移りサ拉里



7月例会



張田 満 氏のスピーチ

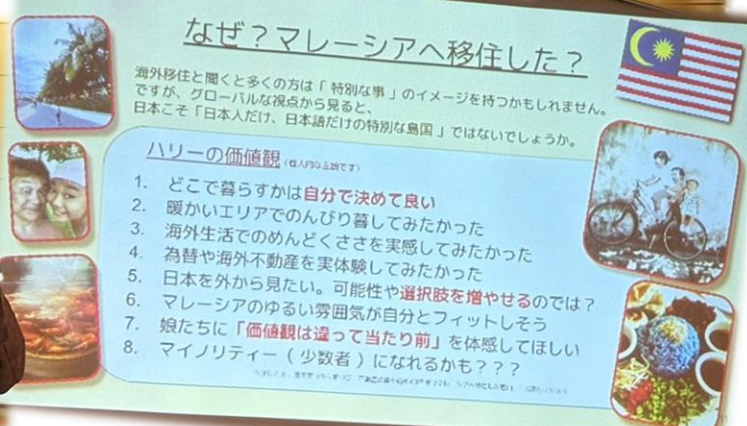


ーマンを20年間、セミナー、講演、不動産と多様な仕事を経験し、疲れにより体調を崩し、メニエール病で安静にしている時に、時間、仕事の在り方を考え、マレーシア(パナン島)に一家5人で移住。

一年中過ごしやすい観光地でもあり、日本の企業も数多く、物価も安く治安も良く、8年半の歳月が経ちました。『どこで暮らすかは、自分で決めて良い』と。結果、日本での田舎暮らしを選び、十勝に落ち着きました。

パナン島で、色々な経験、体験で学び得たものは、『価値観は違って当たり前』『選択肢は増やせる』『超ハイクオリティ』未来を夢見、若さで勝ち取った栄光でしょうか。

スピーチでは、聞く皆さんに分かりやすく順を追って、貴重な人生経験を語ってくださり、ワイズの皆さん、興味深く聞き入っていました。



YMCA 幼保園・保育園 7月の活動報告

7月7日
年中組デイキャンプ



7月13日
パン工房でパン作り



7月17日・18日
年長組お泊りキャンプ

